



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付け順序

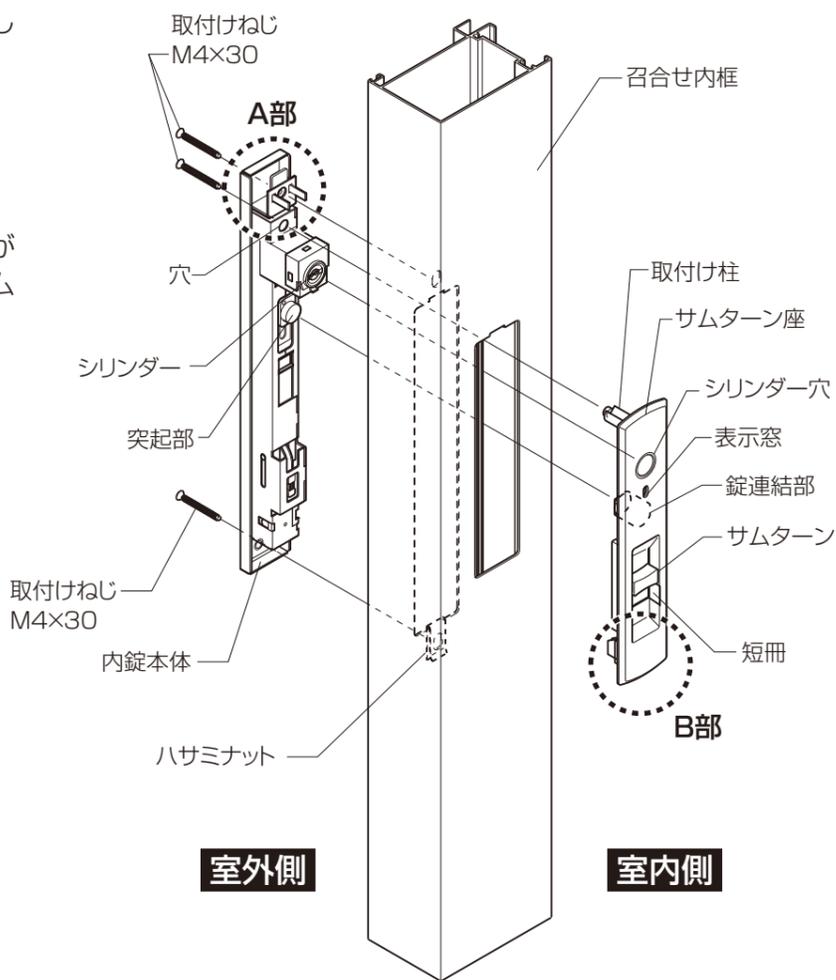
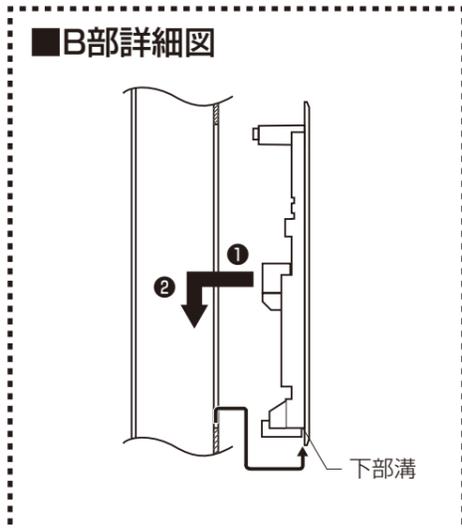
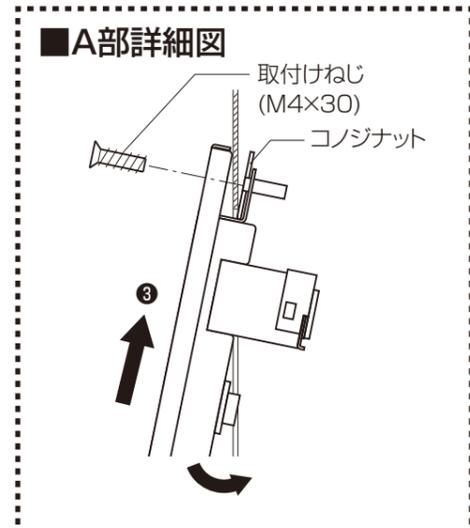
※必ず障子ストッパーを取付ける前に召合せ錠を取付けてください。障子のやり越しができなくなります。

- ①内障子の召合せ部にセキュリティサムターン座を挿入します。
- ②下部溝がアルミ型材に引っ掛かるまで下方にスライドします。(B部詳細図参照)
- ③内錠本体を斜め下から差し込み、本体を起こします。(A部詳細図参照)

※コノジナットは、框切欠き内部に入れてください。

※錠連結部を内錠本体の突起部と連結させ、セキュリティサムターン座の取付け柱が内錠本体の穴に入るように挿入し、内錠本体のシリンダー部がセキュリティサムターン座のシリンダー穴から見えるように取付けてください。

- ④取付けねじ(M4×30)で固定します。
- ⑤サムターン部に差込んである短冊を破れないように外します。



※本錠は調整が不要です。建付け調整をするだけで、施解錠操作ができます。ただし、建付けの狂いが大きく、戸車調整により、外錠と内錠の高さ方向のズレが5mm以上になる場合は調整が必要です。(外錠・内錠ともに上方向に3mm調整できます。)

●外障子の戸車が上がっている場合は、内錠の取付けねじをゆるめて錠本体を上へずらして再度ねじ止めます。内障子の戸車が上がっている場合は、外錠を上方向に同様のやり方で調整します。

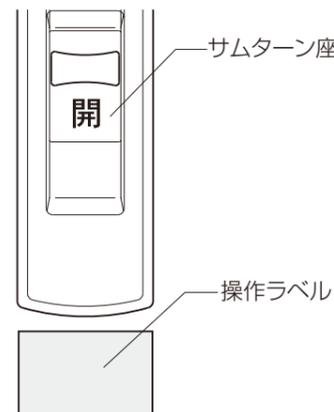
※本錠は安全装置付きのため、障子を閉めないでサムターンの「開」「閉」操作はできません。

※本錠は調整不要の機構を採用しており、施錠後に障子を開ける操作をした場合、キーやサムターンつまみでの解錠操作が固くなることがあります。その場合は一度障子を閉め方向に動かすと操作が軽くなります。

●お願い

※取付け後、下記セキュリティサムターン操作方法にしたがって、鍵(外鍵と同一キー)操作でサムターンが「セキュリティ状態」と「通常状態(セキュリティ解除)」になることを確認してください。

※同梱の操作ラベルをサムターン座の下に張ってください。



■セキュリティサムターン操作方法

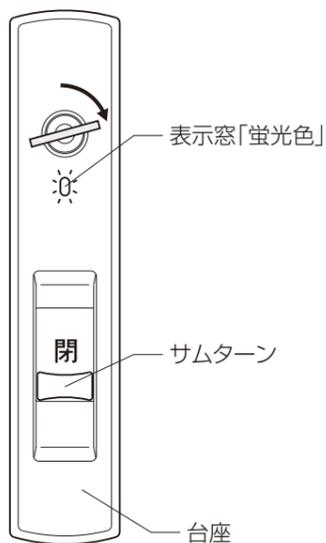
●本セキュリティサムターンは、外錠用の鍵(施主キー)で内錠のシリンダーを操作することでサムターンをセキュリティ状態にセットすることができます。

【セキュリティ状態】

※サムターンを操作しても施解錠操作ができない状態。(外出時、ガラスを壊されても解錠操作ができないため、不正侵入を防止できます。)

＜セキュリティ状態のセット方法＞

- ①鍵を室内側のシリンダーに差し込み、右に回転させます。
 - ②表示窓の色が「蛍光色」に変わります。
 - ③鍵を水平に戻して抜きます。
- ※セット後は、サムターンで施解錠の操作はできません。

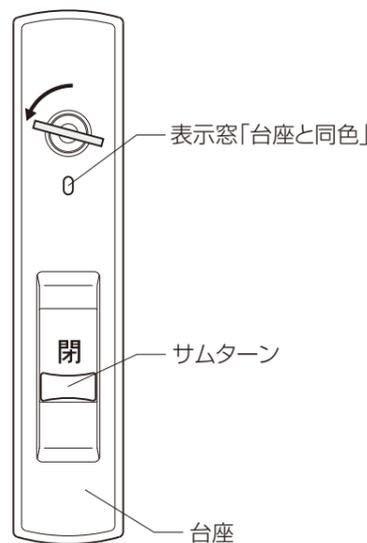


【通常状態(セキュリティ解除)】

※サムターンを上下に操作すると施解錠ができる状態。

＜セキュリティ状態の解除方法＞

- ①鍵を室内側のシリンダーに差し込み、左に回転させます。
- ②表示窓の色が「蛍光色」から「台座と同色」に戻ります。
- ③鍵を水平に戻して抜きます。
- ④サムターンをゆっくり上へあげると解除されます。(通常状態になります。)



※セキュリティ状態のときは、サムターンの表示が「閉」であっても、施錠されていないおそれがありますので、就寝時などは、施錠されているかを確認してください。

●お願い

※使用中に「キーが回しにくい」「キーの抜き差しに引っ掛かりがある」などの症状があらわれた場合は、別売の専用鍵穴用パウダー潤滑剤をご使用いただくと改善することがあります。

※又、その場合は市販のスプレー式潤滑油をはじめとする機械潤滑用油脂類などは絶対に使用しないでください。